

様式第2号（第3条関係）

倉吉市議会政務活動費収支報告書（兼精算書）

令和 6 年 4 月 30 日

倉吉市議会議長 様

議員名 竺 原 晶 子

倉吉市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項（第2項）の規定に基づき、次のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入

政務活動費 240,000 円

2 支 出

（単位：円）

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	83,618	公明党・改革新政会市議団・こころ行政視察旅費 ほか
研 修 費	68,570	社会的マルトリートメント予防全国集会への参加旅費、参加費
広 報 費		
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	152,188	

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 交付上限額（在職した月数×2万円） 240,000 円

4 残 額（収入額－支出額又は交付上限額のいずれか低い額） 87,812 円

資料1

領收書等添付一覽

(令和5年度報告分)

科 目	調査研究費	
整 理 番 号	主な支出内容	支出金額(円)
1	公明党・改革新政会市議団・こころ 行政視察 旅費 (愛知県・長野県)	65,930
2	タブレット端末通信料負担金	17,688
こ の 表 の 合 計		83,618円

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	調査研究費
整理番号	1

明 細 書

政務活動費

職 名	議員		氏名	竺原 晶子			
日 時							
日 当	3 日	2,600 円	7,800 円	日	円	円	7,800 円
宿 泊 料	2 泊	13,100 円	26,200 円	泊	円	円	26,200 円
鉄 道 賃	倉吉→名古屋城	444.2 km	8,160 円	名古屋城→栄	1.3 km	210 円	13,580 円
	名鉄名古屋⇄犬山	56.4 km	1,140 円	名古屋→三ノ宮	221 km	4,070 円	
		km	円		km	円	
急 行 賃	倉吉→名古屋	440.9 km	5,880 円	名古屋→新大阪	186.6 km	3,070 円	8,950 円
		km	円		km	円	
		km	円		km	円	
特 別 車 両			円			円	円
航 空 賃		km	円		km	円	円
		km	円		km	円	
車 賃	栄→飯田駅前	km	2,600 円	飯田駅前→名鉄BC	km	2,600 円	9,400 円
	三宮→倉吉駅前	km	4,200 円		km	円	
		km	円		km	円	
そ の 他		km	円		km	円	円
用 務	公明党・改革新政会市議団・こころ 行政視察（愛知県・長野県）						
合 計						65,930 円	

視察報告書

令和5年7月16日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会
(代表) 議員 竺原 晶子

政務活動費により行政視察を実施しましたので、次のとおり報告します。

記

1 視察期間 令和5年7月11日(火)から令和5年7月13日(木)まで

2 視 察 先 (1) 名古屋市役所
(2) 飯田市役所
(3) 犬山市役所

3 視察議員名 竺原晶子

4 面 会 者 添付書類(1)面会者名刺一覧のとおり

5 視察目的 (1) 「敬老パスについて」(名古屋市役所)
(2) 「移住・定住について」(飯田市役所)
(3) 「書かない窓口について」(犬山市役所)

6 視察の経過及び感想
別紙「視察の経過及び感想」のとおり

7 添付書類

- (1) 面会者名刺一覧(写し)
- (2) 視察先提供資料(パンフレット等)
- (3) 視察先写真

要した経費： 1人合計 65,930円

視察の経過及び感想

(1) 名古屋市役所（敬老パス事業について）

名古屋市の「敬老パス事業」は、市バス・地下鉄等の乗車に使用できる「敬老パス」を交付することにより、高齢者の社会参加を促し、もって高齢者の福祉増進を図ることを目的とし、市内に住所を有する 65 歳以上が対象であり、所得に応じて 1,000 円～5,000 円の自己負担を支払い交付を受ける。IC カード化されており市バス・地下鉄の無料区間と新たに名鉄、JR 東海、近鉄など償還払い方式による利用対象交通機関の拡大が図られている。

住民サービスの一環として高齢者にとって評価の高い政策ではあるが、半面、多額の財政負担が課題となっている。

敬老パスの効果として、外出回数の増加がみられ、歩くことによる健康効果も見られる。

感想として、「敬老パス事業」は、比較的、交通機関の多い都市部が中心になっているが、地方にあっても高齢者の外出機会の創出や日常生活の重要な交通手段である公共交通の利用促進を図る上からも「敬老パス」のような高齢者の使いやすい制度設計を考える必要がある。

今後も、高齢者の外出支援と地方における持続可能な公共交通の在り方を探っていきたい。

(2) 飯田市役所（移住・定住について）

飯田市は「2023 年度第 11 回住みたい田舎ベストランキング」で人口別総合部門第 1 位になっている。

特に注目したのは、その中でも若者世代、子育て世代に移住希望者が多いことである。取り組みを見ると短期戦略では、既に明確な移住希望者には、住まい、仕事の斡旋などイメージに即したオーダーメイド型の相談支援で移住に繋げている。

中長期戦略では、地域活動を応援し、地域とつながりのある「関係人口」を大切に、交流を深める中で移住に繋げる努力をしている。

特に情報発信の取り組みの中に、成果に繋がる要因がると感じた。移住に関心を持った人に直接情報発信を行う SMOUT の導入は、自治体による関係人口の創出に大きく貢献している。また、市独自に「ゆいだより」を発行して、関係人口として関わった全ての人にメールや郵送で届け、飯田市

のファーン化を図っている。

感想として、SMOUT の情報伝達機能は倉吉市でも導入を検討すべきと感じた。移住・定住の取り組みでは、「関係人口」の取り組みを充実させることが重要であることが分かった。そのために、飯田市では市民を巻き込んで取り組む「移住コンシェルジュ」が成果を上げている。

倉吉市も移住先の適地として高い評価を頂いている。情報伝達機能を更に充実させ、関係人口づくりに取り組みたい。

(3) 犬山市役所（書かない窓口について）

犬山市では、以前から死亡に関する手続きに関して来庁者の負担軽減を図ることを目的に、「ワンストップサービス」に取り組んでいた。

その後、ワンストップで行う手続きを拡大すると共に、市民サービス革命業務推進計画を作成し、市民サービス向上のための取り組みをさらに推進する一つとして「書かない窓口」のシステムを導入している。

来庁者が住民票の写しや印鑑登録証明書などの交付を受ける際、申請書を手書きで記入することなく受付を済ませることができ、市民から好評を得ると共に行政の効率化にも役立っている。

市役所内の申請書記載台は撤去されており、職員が必要な書類について聞き取りを行いパソコンに入力する。申請者は内容に誤りがないか確認をして署名するだけで手続きは完了する。

現在では、11 課 86 手続きで書かなくてよくなり令和 2 年度実績では、異動届 11,664 件、証明書交付 70,970 件の書類の記入がなくなっている。

感想として、高齢者で文字を書くのが大変な人の利便性の向上に役立っている。情報を共有することで何度も同じことを確認したり、記入することが無く窓口対応もスムーズに行え、手続き漏れもなくなっている。窓口業務の効率化は、来庁者だけではなく市側にも大きなメリットがある。倉吉市も「書かない窓口」の導入による市民サービスの向上を図るべきと感じている。

資料2

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	調査研究費																				
整理番号	2																				
領収書等添付欄																					
切り取らないで郵便局・金融機関・コンビニエンスストアにお出しく下さい 公 令和5年度 領収証書 <table><tr><td>加入者名</td><td>倉吉市会計管理者</td></tr><tr><td>口座番号</td><td>01490-7-960024</td></tr><tr><td>納付番号</td><td>20230002006401000000</td></tr><tr><td>納付書番号</td><td>20064</td></tr><tr><td>金 額</td><td>17,688 円</td></tr><tr><td>納入者氏名</td><td>市議会議員 竺原 晶子</td></tr><tr><td>所 属 名</td><td>他部局議会事務局</td></tr><tr><td>納入期限</td><td>令和6年3月29日</td></tr><tr><td>管理番号</td><td>112301</td></tr><tr><td>摘 要</td><td>令和5年度タブレット端末に係る通信料負担金(4月~3月分) @2,948×1/2×12月=17,688円</td></tr></table> 上記の金額を領収しました。 領収日付印 出納済 6.3.26 (3) 倉吉市役所 ※ 納付場所・お問い合わせ先は裏面に記載 収納代行会社 地銀ネットワークサービス㈱(DNS) 鳥取県倉吉市 312037 収入印紙不要(納付者保管)		加入者名	倉吉市会計管理者	口座番号	01490-7-960024	納付番号	20230002006401000000	納付書番号	20064	金 額	17,688 円	納入者氏名	市議会議員 竺原 晶子	所 属 名	他部局議会事務局	納入期限	令和6年3月29日	管理番号	112301	摘 要	令和5年度タブレット端末に係る通信料負担金(4月~3月分) @2,948×1/2×12月=17,688円
加入者名	倉吉市会計管理者																				
口座番号	01490-7-960024																				
納付番号	20230002006401000000																				
納付書番号	20064																				
金 額	17,688 円																				
納入者氏名	市議会議員 竺原 晶子																				
所 属 名	他部局議会事務局																				
納入期限	令和6年3月29日																				
管理番号	112301																				
摘 要	令和5年度タブレット端末に係る通信料負担金(4月~3月分) @2,948×1/2×12月=17,688円																				
支 払 先	倉吉市																				
領 収 書 等 添付合計金額	17,688 円																				

資料1

領収書等添付一覧

(令和5年度報告分)

科 目	研修費	
整 理 番 号	主な支出内容	支出金額(円)
1	社会的マルトリートメント予防全国集会への参加旅費	56,570
2	社会的マルトリートメント予防全国集会への参加費	12,000
こ の 表 の 合 計		68,570円

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	研修費						
整理番号	1						
明 細 書							政務活動費
職 名	議員		氏名	竺原 晶子			
日 時	令和5年5月19日(金)～令和5年5月21日(日)						
日 当	2 日	2,600 円	5,200 円	日	円	円	5,200 円
宿 泊 料	2 泊	13,100 円	26,200 円	泊	円	円	26,200 円
鉄 道 賃	町田→名古屋	354 km	6,050 円	名古屋⇄丸の内(名古屋市営)	3 km	420 円	14,390 円
	名古屋→倉吉	440.9 km	7,920 円		km	円	
		km	円		km	円	
急 行 賃	新横浜→名古屋	337.2 km	4,920 円	名古屋→姫路	278.3 km	4,140 円	10,780 円
	姫路→倉吉	162.6 km	1,720 円		km	円	
		km	円		km	円	
特別車両			円			円	円
航 空 賃		km	円		km	円	円
		km	円		km	円	
車 賃		km	円		km	円	円
		km	円		km	円	
		km	円		km	円	
そ の 他		km	円		km	円	円
用 務	社会的マルトリートメント予防全国集会への参加(愛知県名古屋市)						
合 計						56,570 円	

視察報告書

倉吉市議会議長 様

令和5年5月26日

倉吉市議会
(代表) 議員 竺原晶子

政務活動費により行政視察を実施しましたので、次のとおり報告します。

記

1 視察期間 令和 5年 5月19日 (金) から令和 5年 5月21日 (日) まで

2 視 察 先 名古屋市 (愛知県)

3 視察議員名 竺原晶子

4 面 会 者 添付書類 (1) 中国地方グループメンバーの名刺参照 写真①

5 視察目的 社会的マルトリートメント予防全国集会への参加

6 視察の経過及び感想
別紙のとおり

7 添付書類

(1) 中国地方グループメンバーの名刺 (写し) 写真①

(2) プログラム

要した経費 : 1 人合計 56,570円

6 視察の経過及び感想

大人は社会の価値観に沿って子どもたちを育てますが、もしその社会の価値観が子どもたちの発達を阻害するようなものだったら、私たちは愛情があっても、子どもたちに対して不適切な対応(マルトリートメント)をしてしまう。

どんな対応が不適切なのか。 私たちは何に振り回されているのか。2023年2月25日土曜日にZoom開催のプレ集会に参加した。全国集会に参加し子ども達のより良い社会環境を整えることを目的として、学びを深めるために参加しました。

スタッフを含めて全員でほぼ65人の参加でした。

集ったメンバーは、子育て支援関係者、保育士、助産師、教員、議員、行政職員、看護師、保健師、中間支援団体メンバー、冒険遊び場関係者、コミュニティワーカー、臨床心理士、社会福祉士、弁護士、大学教員、ビジネスパーソン、母子寮職員、不登校支援、児童指導員、若者支援関係者などなど。もちろん親であり、市民である人たち。

2日間で、知識や考え方を聞いて、身体で受け止めて、腹の底で感じて、感情も心もその中に入れて、エンパワーされて、心の底から、自分がアクションするんだという気持ちになるように、その場をスタッフが整えてくれた。

自分自身も日本文化や価値観や慣習の中で、子どもたちに何をしてきたか、あるいは、何を見過ぎてきたか。その行動を自分はこれからどう変えていくのか。社会的マルトリートメントは自分の価値観の中にある問題だ！その上で、どうコミュニティを変えていくのか。

これから各地域で、どのような活動を展開していくことができるのか、まずそのチームを作ったり(中国地方チーム6人)、LINEグループを作ったり、具体的にZOOM会議の日程調整をしたり。あっという間の2日間でした。

社会的マルトリートメントの概念を伝えるために

この動画を見てもらうことから始めました。

<https://www.youtube.com/watch?v=MANIq6bocZQ&t=13s>



議員として、どのように仕組みを整えたら実現するのか、今後も考え学んでいきます。



資料2

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	研修費
整 理 番 号	2
領収書等添付欄	

領 収 書

発行日 2023 年 5 月 20 日

竺原晶子 様

¥ 1 3 , 5 0 0 -

但 社会的マルトリートメント予防集会参加費として
上記正に領収いたしました。

社会的マルトリートメント予防全国集会
実行委員会 委員長 加藤康平

※領収額 13,500円の内訳

参加費:12,000円 、 20日の懇親会費:1,500円

支 払 先	社会的マルトリートメント予防集会 実行委員会
領 収 書 等 添付合計金額	12,000 円

5月の集会は、2月25日のプレイベントに参加された方または動画視聴された方のみ、お申し込みが可能です。



Nagoya Castle Conference
社会的マルトリートメント予防全国集会
マルトリ社会の変革に向けて
～価値観のリフレクション～



開催日時 2023年5月
20日(土) 10:00~17:00
21日(日) 9:30~16:00
会場 名古屋能楽堂会議室
名古屋市中区三の丸一丁目1番1号 (名古屋城正門前)

大人は社会の価値観に沿って子どもたちを育てますが、もしその価値観が子どもたちの発達を阻害するようなものだったら、私たちは愛情があっても意図せずして子どもたちの人権を侵害する不適切な対応をしてしまいます。

このような子どもへの社会的マルトリートメントに対して有志が全国から集い、2日間にわたって学び、今後の具体的なアクションを考えます。

■参加者募集について

●募集対象者 地域やコミュニティでマルトリ社会の変革に向けて具体的なアクションを起こす意志のある方。かつ、すでに所属団体等で対人援助活動の実績があり、全日程参加が可能な方。

●参加費 12,000円(税込) ●定員 60名

●募集期間 2023年3月10日(金)~3月31日(金)

●応募手順

①下記 URL か右記QRコードからご応募ください。

<https://forms.gle/WQhgyGkKkANbnkTY8>

②応募受付メールが届きます。

③募集期間終了後4月10日までに振込先等を記載した参加決定通知メールが届きます。

※応募多数の場合は、地域・職種等のバランスを考慮して参加者を決定いたします。

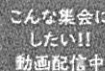
④参加決定通知メールに従い参加費の振り込みをお願いいたします。

⑤振込確認メールが届き、参加確定となります。



最新情報を発信!
実行委員会
FaceBook ページ

<https://www.facebook.com/PreventionofMaltreatment2023>



こんな集えに
したい!!
動画配信中

<https://jace-pom.org/information/2022/11/604/>

社会的マルトリートメント予防全国集会実行委員会

実行委員長 加藤康平 (NPO 法人 HanaMichi)

実行委員会専用 e-mail: smyzmtg@gmail.com

一般社団法人ジェイス

代表理事 武田信子

<https://jace-pom.org/> e-mail: info@jace-pom.org

後援 名古屋市

詳細情報

開催日時 2023年5月20日(土) 10:00~17:00・21日(日) 9:30~16:00

会場	名古屋能楽堂会議室（名古屋市中区三の丸一丁目1番1号）
対象者	地域やコミュニティでマルトリ社会の変革に向けて具体的なアクションを起こす意志のある方。かつ、すでに所属団体等で対人援助活動の実績があり、全日程参加が可能な方。
参加費	12,000円（税込）
定員	60名
募集期間	2023年3月10日(金)~3月31日(金)

応募手順

- ①こちら からご応募ください。
- ②応募受付メールが届きます。
- ③応募期間終了後4月10日までに振込先等を記載した参加決定通知メールが届きます。
※応募多数の場合は地域・職種等のバランスを考慮して参加者を決定いたします。
- ④参加決定通知メールに従い参加費の振り込みをお願いいたします。
- ⑤振込確認メールが届き、参加確定となります。

関連記事



【開催報告】第2回社会的マルトリートメント予防全国集会

📅 2024年8月8日



【動画公開中】オンラインブレ集会「いま、子どもへの社会的マルトリートメントを考える」

📅 2023年4月6日

カテゴリー

お知らせ

タグ